



「平和」について、考えてみよう

あっと言う間に梅雨が明け、「本当に6月か？」と思う暑さが続いています。ジメジメした蒸し暑さが体に應える季節になりました。急激な変化に体がついていかず、体調を崩してしまった生徒もいました。以前勤務していた学校で、朝ご飯を必ず食べる（みそ汁を勧めました）ようにくり返し話をしました。その結果、暑さで体調不良を訴え保健室に来る生徒の数が前年の半分以下にまで減りました。以前にも書きましたが、十分な睡眠と食事を取り、しっかりと水分を補給する、決して無理をしないなどの対策をとりましょう。

さて、5月28日～30日に、3年生の修学旅行がありました。

初日の平和記念公園での平和学習。最初の平和セレモニーでは、川を挟んで原爆ドームを正面に見ながら、生徒代表が宣言文を読み上げました（裏面に全文を載せています）。続いて、平和の歌「折り鶴」の合唱。生徒の伴奏に“被爆ピアノ”を貸してくれることに驚きました。外国でも演奏に用いられたものだそうです。ピアノの音色に乗せて、みんなが声を合わせて平和への思いを歌いました。居合わせた日本人だけでなく、外国からの観光客も静かに耳を傾け、終わった時に拍手をしてくれました。言葉はわからなくても、思いは伝わるのだと改めて感じました。



終了後、班ごとにガイドさんに当時の様子を話してもらいながら平和記念公園内を見学しました。河原に腰を下ろし、ガイドさんの語りに熱心に耳を傾けている姿がとても印象的でした。資料館は見学者が多かったのに加えて、アイスランドの大統領が来ていたので入場制限が行われていたこともあり、かなり混雑していました。人が多くて見ることはできなかったかもしれませんが、それでも「ホンモノが訴えてくる」メッセージを受け取ったことと思います。

「平和とは『行ってきます』と言って家を出た人が、何事もなく『ただいま』と帰って来れることです」～被爆二世の方から聞いた言葉です。「オスロ国際平和研究所」によると、2024年に世界で起きた、国家が関わる紛争は世界36か国で61件、第二次世界大戦が終結した翌年（1946年）以降最多。戦闘に関連して亡くなった人は約12万9000人で、冷戦終結後4番目の多さだそうです。日々私たちが何気なく交わしている会話も、「当たり前」ではない世界があります。

今回、平和公園でお世話になった数名のガイドの方から「みなさん私語もなく、とても熱心でした」「真剣な表情で、しっかり話を聞いてくれました」と聞きました。とてもうれしく思いました。今年は太平洋戦争終戦80年の節目の年でもあります。全校生徒が戦禍で苦しむ人が少しでも減るために自分はどうするべきか、何ができるかを考え、実行して欲しいと思います。

1年生宿泊学習

1年生が6月17日、18日に和歌山県立紀北青少年の家で宿泊学習を行いました。最寄り駅から施設までのおよそ2kmを、途中で食材などの買い物をしながら歩いて移動しました。夕食のバーベキュー、夜のキャンプファイヤーやレクリエーション、2日目はモルック（フィンランドで誕生した軽スポーツ）、昼のカレー作りまでクラスや班で協力しながらプログラムを進めました。しおりに「『時間』 10分前行動、5分前集合で時間を大切に」「『空間』居心地のいい空間」「『仲間』 お互いに「ありがとう」を意識できるように」と3つの約束が書かれていました。これは宿泊学習に限ったことではなく、日頃の学校での生活でも“あたりまえ”に意識して行かねばならない事です。学んだことは実際に使えたときに本物の力になります。取組全般を通して学んだことを活かして、学校生活を充実させましょう。

2年生職場体験学習

6月17日、18日の2日間、2年生が職場体験を行いました。5月に自分が体験を希望する事業所を考え、電話で打合せの日を調整。実際に訪問した後、今回の研修となりました。実習は消防署や図書館などの公共施設や飲食店、スーパーマーケットやコンビニ、工場など市内の44の事業所に協力をいただき、現場での接客や販売などの体験学習をしました。今回の学習の目的に、「自分の進路や職業の適性を考える」「社会で通用する態度・マナー・言葉遣いの大切さを学ぶ」「働くことの喜びや厳しさを学ぶ」の他に、「今の自分を見つめなおす」がありました。立ち仕事の辛さ、接客の難しさ、そして自分の行動で相手が喜んでくれた時の喜び、何より給料を得ることの大変さを身をもって知ったと思います。自分の進路について学ぶ素晴らしい機会になったと思います。2日間の実習を通して身に付けたこと、考えたことをこれからの学習や生活に生かしてください。

自動販売機が設置されました

6月26日、生徒玄関前に飲料の自動販売機が設置されました。「熱中症対策と、災害時に東中が避難所になった時のために」設置したいと生徒会が令和5年から活動をはじめ、設置場所や使う際のルール、販売する商品について先生や企業の方と話し合いを重ねてきました。5月の職員会議を経た後、6月6日に生徒会役員7名が市役所に行き、市長と教育長、教育委員会の方たちの前で、自動販売機設置に関してのプレゼンテーションを行いました。これまでの取り組みだけでなく、生徒会活動や東中の生徒の様子も説明をしました。市長や教育長からの質問にも的確に回答していたのを見て、これまで一生懸命に取り組んできたことがうかがえました。設置に向けた取組を後押しした生徒のみんなの気持ちも伝わったことと思います。自分たちが主体になって計画、行動をして実現させたことは、大きな自信と達成感につながったはず。この経験をこれから先の生活でも生かしてください。

自販機の利用は6月30日からです。ルールを守って気持ちよく使いましょう。



平和宣言

80 年前、この地に 1 発の原子爆弾が落とされました。

その爆弾により一瞬にして町が焼け野原になり、多くの人が犠牲になりました。

当たり前の日常が一瞬で消えてしまったのです。

命からがら生き残った人たちは、町を見て言葉を失ったことでしょう。

今、私達には、家族や友達、大切な人と過ごすことができる当たり前の日常があります。「当たり前の生活ができていること」。これこそが「平和」ではないでしょうか。

この平和がこれからも続くようにするために、周りの人を大切にし、相手の意見を尊重することを心がけなければなりません。

「互いの個性を認めあう」

「優しい言葉で会話する」

「発言しやすい雰囲気を作る」

そんな身近なことが、平和への架け橋となると思います。

一人一人の気遣いが周りの人を笑顔にし、幸せの輪を広げていくのです。

戦争は、憎しみや悲しみしか生まない残酷なものです。

80 年前に起きた悲劇を二度と起こさないこと、これ以上核兵器の被害を無くすことが大切です。

争いがない世界、いつかそれを実現できるように、一人ひとりが責任を持って行動していかなければなりません。

今、戦争を経験した人々がどんどん少なくなってきています。

だからこそ、私達が戦争の悲惨さを伝え、平和への思いを未来へと繋いでいくことをここに宣言し、私たち東中学校56期生の平和宣言といたします。

令和 7 年 5 月 28 日

河内長野市立東中学校 56期生一同

7月 行事予定			＊予定は変更になる場合があります。				
日	曜	学 校 行 事 等	時間割	終学活終了時刻	部活	給食	パン
1	火	会議日・ＳＣ	45分×6	14:40	×	○	○
2	水	会議日	45分×6	14:40	×	○	○
3	木	会議日	50分×6	15:10	×	○	○
4	金	会議日・結団式		15:35	○	○	○
5	土						
6	日						
7	月	会議日	45分×6	14:40	×	○	○
8	火	会議日・2年生着付け教室・ＳＣ	50分×6	15:10	×	○	○
9	水	会議日	50分×6 3年生は5限まで	1・2年15:35 3年14:10	○	○	○
10	木		50分×6	15:35	○	○	○
11	金	夏季短縮授業開始・給食最終日 期末懇談・1年生喫煙防止	45分×4	12:25	○	○	○
12	土						
13	日						
14	月	期末懇談	45分×4	12:25	○	×	○
15	火	期末懇談・ＳＣ	45分×4	12:25	○	×	○
16	水	期末懇談・犯罪非行防止	45分×4	12:25	○	×	○
17	木	期末懇談予備日・連合生徒会	45分×4	12:25	○	×	○
18	金	終業式		11:00	×	×	×
19	土						
20	日						
21	月	海の日					
22	火	小中合同あいさつ運動					
23	水						
24	木						
25	金						
26	土						
27	日	部活動・下校 16:30	夏季休業中				
28	月	学習支援事業15:00～17:00	学習支援事業については 改めてお知らせします				
29	火	学習支援事業15:00～17:00					
30	水						
31	木	学習支援事業15:00～17:00					
		部活終了	16:15				
		完全下校	16:30				
SC: スクールカウンセラー来校日（面談時間 11:00～17:00、要事前予約） 石見川方面バス【東中学校前バス停発】 16:15、17:55							